

清瀬市教育委員会では、生きていることに喜びを見出し、自らの命を大切にするとともに、他者の生命も同様に尊重する心を育むことを目的として、「命の教育」を推進しています。

清瀬市立学校では、年間2回（2学期と3学期開始時の1週間）、命の教育の一環として「命の週間」を位置付け、自他を尊重する教育等に取り組んでいます。

令和4年度の本校の取組についてご紹介します。

主な取組	具体的な内容	・学年、教科等との関連、外部との連携等 ・成果、課題、今後の取組等
校長講話	自分のいいところ、ともだちのいいところ	・全校朝会(全学年) ・各学級でも取組を行う。
個人面談	個別に児童の様子を聞く	・2年生 ・子供の様子がよく分かった。
冬休みの様子を聞く	冬休みにあった出来事を発表する。	・学級活動(2年生) ・様子がよく分かり、参考になった。
3学期のめあてを立てる	めあてカードに自分の生活・学習のめあてを書く	・学級活動(2年生) ・めざす自分の像をもつことができた。
気持ちを色で表そう	たこの塗り絵に色を塗る	・図工(ひばり学級) ・自分の気持ちを色で表すことができる。
命の教育フォーラムに向けて	発表動画の作成を行う	・学級活動(6年) ・6年間の命の教育をふり返ることができた。
自分のことを見つめる	自分のこと(よさや困っていること)を知り、付き合い方を考えよりよく生きようとする	・総合的な学習の時間「未来のわたし」(4年) ・自分の良さについて知ることで、自分を好きになったり、自己肯定感を高めたりする。 ・自分の困っていることを知り、その困っていることへの上手な付き合い方(対策など)を学び、よりよく生きることへつなげていく。
「命」をテーマに一行詩を作る	国語「詩を楽しもう」の一行詩を参考に作成し、互いに読み合う。	・国語(5年) ・改めて大切なものであるということを言語化することで認識することができた。様々な捉え方があることを共有できた。